

平成30年度 U14埼玉県秋季バスケットボール大会さいたま市地区予選大会要項

1 期日 平成30年8月25日（土）、26日（日）

2 会場 8月25日（土）男女1・2回戦

浦和駒場体育館【A・B】

大宮体育館【G・H】

8月26日（日）男女準決勝・決勝

駒場体育館【A・B】

3 主催 一般社団法人埼玉県バスケットボール協会

4 試合開始予定

第1試合 9:20 第2試合 10:40 第3試合 12:00

第4試合 13:20 第5試合 14:40 第6試合 16:00

※試合間は、10分間とします。

※各コートの試合開始時間をそろえる場合があります。

5 参加資格

①参加資格は以下の条件をすべて満たすものとする。

・日本バスケットボール協会、埼玉県バスケットボール協会にチーム加盟しているチームである。

・日本バスケットボール協会、埼玉県バスケットボール協会にチーム加盟・競技者登録をしている中学生（1・2年生）。

②参加申し込みは所定の日時までに参加を事務局に表明することとする。

③大会参加費として各チーム3000円徴収するものとする。（予選の時に）

6 大会上の注意

①本大会は、学校教育外の取り組みです。※保険の加入を検討してください。

②参加チームによるトーナメント戦を行う。

③春季大会の県大会に出場したチームは1、2位は両端のリーグに、3位は2位側の中心のリーグに位置付ける。

④組み合わせは市協会事務局および競技委員会による抽選とする。

⑤男女ともに上位2位までのチームは9月にある埼玉県秋季バスケットボール大会に出場。

日程等の詳細は県協会のホームページでご確認ください。

7 競技上の注意

★この規定に記述されていない事項については、「日本バスケットボール協会競技規則」「オフィシャルズ・マニュアル」にしたがう。また、現行のマンツーマンディフェンスの基準規則に則る。

【チーム及び選手】

1 1チームは、監督1名・コーチ1名・アシスタントコーチ1名・マネージャー1名・選手15名以内の計19名以内で構成される。それ以外の者はチーム・ベンチにいることはできない。

2 チームの引率責任者は、監督・コーチ・Aコーチのうち1名とし、成人であることとする。

3 コーチ及びAコーチは18歳以上とする。マネージャーについては、中学生以上とする。

4 監督、アシスタントコーチ、マネージャーはいなくともよい。

5 選手は事前にスコアシートに選手登録されている生徒とする。

- 6 コーチあるいはAコーチのうち1人だけは、ゲーム中、チーム・ベンチ・エリア内で立ち続けることができる。両者は、1人ずつであれば交互に立ち続けることができる。ただし、アシスタントコーチはゲーム中審判に対して、話しかけるなどあらゆる働きかけをしてはならない。
- 7 ベンチ内に鳴り物・メガホン等の持ち込みを禁止する。観客席で応援する場合は、太鼓の使用以外には規制しないが、良識ある応援を心がけ、ペットボトル等を手すりに叩き付けたりしての応援は厳に慎むこと。

【ユニフォーム・ベンチ及びコート】

- 1 ユニフォームは、トーナメント表の番号の小さい方（左側）のチームが淡色（白）を着用する。その相手チームが濃色を着用する。
- 2 背番号は、0（00）から99までを使用する。
- 3 チーム・ベンチは、トーナメント表の番号の小さい方（左側）のチームが、オフィシャル席に向かって右側のチーム・ベンチ・エリアを使用する。
- 4 両チームの合意があれば審判に報告し、互いのユニフォームの濃淡、チーム・ベンチ、バスケットを交換することができる。ただし、いかなる場合でも後半は前半と逆のバスケットを攻撃しなくてはならない。
- 5 前の試合のハーフ・タイムおよび第1ピリオド・第3ピリオドの前に行うウォームアップは、次に攻撃するバスケットのあるハーフ・コートで行う。
- 6 次試合のチームのアップは、前・後半の残り1分の表示が出るまでフロアーに降りないこととする。
- 7 指から肘までの防具で固い素材で作られているものや、ヘアピン、破損防止の配慮がされていないメガネなどは身につけてはならない。また、爪は必ず短く切っておくこと。
- 8 ユニフォームの下にTシャツを着用してはならない。またパンツの下にタイツ等、パンツからはみ出るのは、その色にかかわらず着用してはならない。
- 9 腕、ふくらはぎ等のサポーターは原則としてユニフォームと同じ色でなければならない。なお、下肢部のはひざ下までのもの、大腿部のはひざ上までのものでなければならない。

【試合前のチーム・メンバーの登録】

- 1 第1試合のチームはスコアシートの準備ができ次第、第2試合以降のチームは前の試合のハーフ・タイムまでに、各会場の指定された場所で、スコアシートに選手名、背番号、コーチ名、アシスタントコーチ名（いる場合のみ）を記入する。記入は黒のボールペンで行う（鉛筆・シャープペンは不可）。
- 2 コーチは試合開始5分前までに選手・コーチの氏名と番号を確認し、最初に出場する5人をスコアラーに知らせ、サインをする。
- 3 キャプテンが交代等でコートを離れる際は、コーチは新たなキャプテンを審判に伝える。

【T・O（テーブル・オフィシャルズ）等】

- 1 第1試合のT・Oは、第3試合のチームのうちトーナメント表の番号の小さい方のチームが行う。その相手チームがモップ係を行う。得点板係が必要な場合は、モップ係を行うチームが行う。
- 2 第2試合以降は、T・O、モップ係、得点板係（必要な場合）のすべてを、前の試合の負けチームが行う。ただし、同一日に2試合目がある場合等配慮が必要な場合は、会場責任者・競技担当で担当チームを決定する。
- 3 第1試合は試合開始の10分前までに、第2試合以降は前の試合終了後速やかに（遅くとも5分前までに）、所定の位置につき、試合開始の準備を行う。

【交代・タイムアウト】

- 1 交代は交代要員自身はスコアラーにはっきりと伝わるように申し出なくてはならない。

- 2 交代要員は審判がコートに招き入れるまでは、コートに入ってはならない。
- 3 タイムアウトの間あるいはプレイのインターバル中（ただしハーフタイムを除く）に交代する時でも、交代要員はスコアラーに申し出なくてはならない（スコアラーは合図器具をならさなくてよい）。
- 4 タイムアウトの請求はベンチエリアを出て直接スコアラーにタイムアウトの請求を伝える。チーム・ベンチ・エリアから請求する場合も含め、コーチ（A. コーチ）は最大限の努力をし、スコアラーが目で見えてはっきりと確認できるよう請求しなくてはならない。
- 5 シュートが決まった後のタイムアウトが認められる時期は、スロー・インするプレーヤーがボールを持ったとき終わる。

【開会式・開始式・閉会式】

- 1 開会式を行う場合は、当該会場の第3試合までのチームが参加する。ただし、第4試合以降のチームでも、会場に到着している場合は開会式に参加する。
- 2 閉会式を行う場合は、最終日に試合を行った全チームが参加する。

【会場】

- 1 大会当日の朝に会場準備が必要な場合は、第2試合のチームが中心となっていく。
- 2 最終試合終了後に会場の片づけが必要な場合は、最終試合のチームその前のチームが中心となっていく。
- 3 記念体育館・岩槻文化公園・大宮体育館を除き、バスを留め置くことはできない。また、留め置く場合は事前に（大会初日の7日前まで）駐車場チーフに報告しなければならない。
- 4 選手等の体育館での待機場所、入り口は指定された場所以外は使わないようチームで責任を持つこと。

- ★その他、日本バスケットボール協会競技規則、オフィシャルズ・マニュアルおよび本規定にない事項については、当該の会場責任者・コート責任者・担当責任者等で協議して決定する。原則は県に倣い決定する。
- ★県大会の出場規定はさいたま市の規定とは別に定めてあるので、県大会参加の際には、ホームページで確認すること。